

受験番号	経済					
------	----	--	--	--	--	--

2025年度 大学院経済学研究科 経済学専攻博士課程前期課程 入学試験問題（一般・外国人入学試験）

【論文】 以下の問題のうち、1つの分野（理論、歴史、政策、会計、国際経済のうちから1つ）を選択して答えなさい。

〔理論〕

以下の問題（1）または（2）のいずれか一つを選び、答えなさい。

※選択した問題番号を明記すること。

問題（1）以下のA、Bともに答えなさい。

- A. 機械化が労働に及ぼす影響について、マルクスの論とともに論じなさい。
- B. 差額地代の第一形態と第二形態について、具体例とともに説明しなさい。

問題（2）以下のA、B、Cともに答えなさい。

A. 以下のA-1、A-2ともに答えなさい。

A-1. ある合理的個人が、一定の所得の下で2つの財( $X$ ,  $Y$ )を購入する状況を考える。 $X$ と $Y$ はともに上級財とし、両者の価格はそれぞれ $P_X$ 、 $P_Y$ であるとする。ここで、所得が $I$ から $2I$ に増加したとき、 $X$ と $Y$ の最適消費点がどのように変化するか、図（予算制約線と無差別曲線）と文章を用いて説明しなさい。また、所得増加前後の予算制約線と横軸（ $X$ 軸）・縦軸（ $Y$ 軸）の交点については、所得が $I$ から $2I$ に増加したことがわかるように、それぞれの値を図に数式で書き込みなさい。

A-2. 公共財における非排除性および非競争性の意味を説明し、それぞれの特徴のみを有する財（準公共財）の例を1つずつ例示しなさい。

B. 「流動性の罫」と呼ばれる状態について、以下のB-1、B-2ともに答えなさい。

B-1. 「流動性の罫」とはどういう状態かを説明しなさい。

B-2. 「流動性の罫」の状態のとき、伝統的な金融政策は無効である一方、財政政策は有効であり、民間投資のクラウディング・アウトも起こらないという議論がある。この議論を、IS曲線とLM曲線の図を用いながら説明しなさい。

C. 2つの変数 $X_i$ と $Y_i$ についての単回帰モデル $Y_i = \beta_0 + \beta_1 X_i + u_i$  ( $i = 1, 2, \dots, n$ であり、 $u_i$ は誤差項)に関して、最小二乗推定量 $(\hat{\beta}_0, \hat{\beta}_1)$ はどのように求めることができるかを説明しなさい。なお推定量の式を数学的に導出する形でも、図を用いて説明する形でも、両方を併用する形でも構いません。

### [歴 史]

「技術革新」と「知的所有権の保護」の関係について、任意の国・地域を選び、社会経済史的意義を踏まえて具体的に論じなさい。

### [政 策]

以下の問題（1）または（2）のいずれか一つを選び、答えなさい。

※選択した問題番号を明記すること。

問題（1）以下のA、Bともに答えなさい。

- A. 包括的所得税の考え方及びそれをめぐる論点について整理し、自身の考えを述べなさい。
- B. 日本における所得税の仕組み及び特徴を整理し、その問題点について自身の考えを述べなさい。

問題（2）以下のA、Bともに答えなさい。

- A. 公共部門が高齢者介護に取り組んでいる理由及び関与のあり方について整理しなさい。
- B. 日本における公的な高齢者介護サービスの財政制度について説明し、その問題点について自身の考えを述べなさい。

### [会 計]

以下の問題（1）または（2）のいずれか一つを選び、答えなさい。

※選択した問題番号を明記すること。

問題（1）減損損失の認識および測定について、減損損失の計上に至るまでの一連のプロセスにそって説明しなさい。ただし、資産のグルーピング・共用資産の取扱い・のれんの取扱いについてふれる必要はない。

問題（2）投資の意思決定のための方法である NPV 法、IRR 法、回収期間法の各々について、相互の違いが分かるように具体的な数値例を用いて説明しなさい。

〔国際経済〕

以下の問題（１）～（３）のいずれか一つを選び、答えなさい。

※選択した問題番号を明記すること。

問題（１）国際労働力移動について。とくに、送出国と受入国それぞれにおける要因と効果、またそれが国際経済に与える影響について検討しなさい。

問題（２）基軸通貨について。とくに、それが成立し機能するための条件、またその特権について検討しなさい。

問題（３）貿易利益について。とくに、関税引下げと引上げのケースについて、また報復関税と関税引上げ競争の帰結について検討しなさい。